

令和6年度 指定管理法人 管理運営業務 評価票

施設名称:大阪府立水都国際中学校・高等学校				指定管理法人:学校法人大阪YMCA			指定期間:令和4年4月1日～令和11年3月31日			所管課:大阪府教育庁教育振興室高校改革課		
評価項目		評価基準		指定管理法人の自己評価		評価 S～C	総括評価 S～C	所管課の評価		評価 S～C	総括評価 S～C	評価委員会の指摘・提言
1	人的管理	(1)	法令等に基づく教職員の配置ができていないか(法令、協定書等に基づく必置の教職員について、適切に配置できているか)	必置の教職員を適切に配置している。	A	A	A	法令、協定書等に基づく必置の教職員について、適切に配置されている。	A	A	A	
		(2)	法令等に基づく教職員の要件を満たしているか(担当校種・教科ごとの有効な教員免許状の所持、必要な外国人教員の配置など、法令、協定書等の要件を満たしているか)	担当校種・教科ごとの有効な教員免許状の所持、必要な外国人教員の配置などの要件を満たしている。重点目標に掲げている教職員の評価・育成に関するシステムの整備を行っている。	A			担当校種・教科ごとの有効な教員免許状の所持、外国人教員の配置など、法令、協定書等の要件を満たしている。また、教員採用時の犯罪歴の確認について、適切に行われた。	A			
		(3)	教職員の勤務労働条件は適切か(外国人教員への必要な優遇措置、労働基準法の遵守など、適切な勤務労働条件となっているか)	外国人教員への必要な優遇措置、労働基準法の遵守など、適切な勤務労働条件を整えている。	A			労働基準法の遵守、外国人教員への優遇措置など適切な勤務労働条件が整備されている。	A			
		(4)	教職員の研修等は適切に計画・実施されているか	各分掌ごとに年間計画を定め体系的に実施している。また大阪府教育センター主催の研修に参加するとともに国際バカロレア機構が実施するワークショップ・カンファレンスに9名が参加し、IBに対する理解度向上を図っている。	A			IB教科間の連携強化に関する研修などの教職員校内研修が計画的に実施されるとともに、教育庁主催の研修への参加も行われている。	A			
		(5)	教職員の服務管理は適切に実施されているか	教職員の服務管理は服務規律に関する研修も行い、適切に実施している。	A			随時注意喚起等が行われ、教職員の服務管理が適切に実施されている。	A			
2	物的管理	(1)	管理施設の維持・管理状況(法令、事業計画書、協定書等に基づく施設の維持管理業務を漏れなく、求められた水準で適切に実施できているか)	管理施設の維持・管理を求められた水準で適切に実施している。	A	A	A	施設の維持管理業務について、随時教育庁に報告が行われており、求められた水準で適切に実施されている。	A	A	A	
		(2)	防犯・防災計画等の危機管理、事故防止等の安全対策は適切に実施されているか	防犯・防災計画は適切に立案されており、防犯・防災避難訓練を2回(4月・9月)実施した。	A			防犯・防災計画等の作成や避難訓練(年2回)等により、安全対策は適切に実施されている。	A			
3	生徒管理	(1)	編成された教育課程に基づき、適切な学習指導が実施されているか(法令、協定書等に基づき、2教科以上の授業は英語を用いて実施、IBの要素を活用した教育実践などは適切に行われているか)	編成された教育課程に基づき、適切な学習指導を実施している。DPやMYPを行う他校との交流を通じ、IBの要素を活用した教育手法の研究等を行った。また、IB認定校としてコンテスト等への参加を推進し、多数の表彰を受けた。	S	A	A	法令、協定書等に基づいて編成された教育課程に準拠し、適切な学習指導が実施されている。また、PYP・MYP認定校のYMCAのインターナショナルスクールと交流し、IBの教育手法の研究を進めるとともに、企業や大学等と連携し、IBの要素を活用した教育が学校全体を通じて適切に行われている。	S	A	A	
		(2)	採択教科書の使用や教材の決定等について、法令等に基づき適切に実施されているか(教科書の使用状況、教材の決定過程、保護者負担は適切か)	選択教科書の使用や教材の決定等を適切に実施している。	A			教科書の使用状況、教材の決定過程、保護者負担は適切に実施されている。	A			
		(3)	生徒指導、進路指導は適切に行われているか(学校の教育活動全体として全ての教職員の協力のもと組織的に行われているか)	生徒指導に関しては、生徒主体の取組みをより一層させるため、今年度より発足させた生徒議会を月1回開催した。進路指導に関しては海外進学セミナー、奨学金セミナー、キャリアガイダンスを複数回実施する等、学校全体を通じて組織的に指導している。	S			奨学金ガイダンスや留学説明会などを通じた丁寧な進路指導により、留学及び海外大学等への進学実績を伸ばしている。生徒指導については、今年度初めて生徒議会を開催し、生徒の自主性を尊重した学校運営を一層推進した。	A			課題探究におけるICT及びSNSの活用法や指導法の研究に取組まれない。 万博に関する活動や金融教育等に取り組まれない。
		(4)	生徒の健康診断や保健、安全衛生について、法令等に基づき適切に実施されているか	生徒の健康診断や保健、安全衛生を法令等に基づき適切に実施している。 また、生徒対象に薬物乱用防止や性の多様性についての講義を、教員対象に人権研修をYMCAや外部講師招き実施し、学校における保健安全衛生の向上に努めた。	A			法令等に基づいて、生徒の健康診断や保健、安全衛生について適切に実施されている。	A			
		(5)	学校給食について、学校運営者が行うべき業務について適切に実施されているか	学校給食について、適切に実施している。	A			学校運営者が行うべき学校給食に係る業務について、適切に実施されている。	A			
		(6)	個の特性に応じた支援体制を構築するなど、特別支援教育について適切に実施されているか	大阪YMCAよりスクールカウンセラーを週1日、スクールソーシャルワーカーを週1日派遣し、個の特性に応じた支援体制を構築した支援教育を適切に実施している。	A			法人内の専門機関と連携し、スクールカウンセラーを週に1回程度学校に派遣するなど支援体制が構築されている。	A			スクールカウンセラーの派遣回数について、常勤化も視野にさらなる充実に取組まれない。

令和6年度 指定管理法人 管理運営業務 評価票

施設名称:大阪府立水都国際中学校・高等学校				指定管理法人:学校法人大阪YMCA			指定期間:令和4年4月1日～令和11年3月31日			所管課:大阪府教育庁教育振興室高校改革課		
評価項目		評価基準		指定管理法人の自己評価		評価 S～C	総括評価 S～C	所管課の評価		評価 S～C	総括評価 S～C	評価委員会の指摘・提言
4	運営管理	(1)	民間企業の知見を活用した特色ある教育活動を実施しているか	YMCAアンバサダーを活用したCAS活動の実施及び大阪YMCAインターナショナルスクールのDPコース生や教員との交流並びにYMCAのグローバルネットワークを活かした海外校との連携を通じ、IBの手法を用いた教育の充実を図っている。また、民間の柔軟な人事制度を活用し、教員が教育活動に専念できる環境を作りを実践している。	S	A		法人が適切に重点目標を設定し、その目標達成に向け民間の知見を活用した運営を行い、自己評価でSをつけることができた。また、人材不足の中、法人のネットワークを活用し、外国人数員を適切に登用できている。	S	A		
		(2)	学校経営計画の策定、学校評価、学校評議員について、適切に実施されているか	学校経営計画の策定、学校評議員会（年3回）について、適切に実施している。	A			学校経営計画の策定、学校評議員会（年3回）の開催、学校評価は適切に実施されている。事業計画書等により適切に予算計画が立てられ執行されている。	A			
		(3)	生徒、保護者、教職員等のアンケート結果や意見、提案などを運営に反映しているか	アンケート結果や意見、提案などを運営に反映し、今年度から生徒議会の設立、保護者会の創設の検討会を行った。生徒及び保護者等の意見を反映させた取組みを推進している。	A			生徒、保護者への学校生活全般のアンケートが実施され、アンケート結果や生徒及び教職員からの意見や提案が学校運営に反映されているが、学校教育自己診断アンケートについて、ホームページで公開できていなかった。また、重点目標の保護者会の開催について、検討会の開催にとどまった。	B			
		(4)	ホームページ等を活用するなど、積極的な情報公開・情報発信に努めているか	HP、SNSやブログ、多様なメディアを用いて、情報発信を行っている。また、テレビや新聞、インターネットメディア等に複数回取り上げられ、本校の教育活動の特色等を周知した。	A			学校ホームページやSNS（Facebook）、YouTube等のメディアを活用するとともに、メディア取材の受け入れも行い、特色ある教育活動の情報発信に努めており、基準通り実施されている。指定書類の情報公開も基準に基づき実施されている。	A			
		(5)	地域との交流活動への積極的な取組みや地域の活性化に寄与する取組み、実践内容・教育手法等を他の府立学校へ普及させる取組みについて、積極的に計画・実施ができているか	地域のスポーツ交流、英語レッスンなどに積極的に参加し、地域活性化に取り組んでいる。府立学校への教育手法の普及についてはIBの基本的概念をまとめたオンライン動画を作成している。実地では、教育関係者向けの授業公開や実践を行い、府立学校の教員団の視察を受け入れ、意見交換を行った。	A			地域講座の開講などにより地域交流に努めるとともに、公開授業やアカデミックフェア等を通じて、教育手法を他の府立学校等に普及させるよう努めている。	A			IBの手法を用いた探究型概念学習の教育手法を他の府立学校により積極的に普及させ、大阪の学校教育の底上げにつながる取組みを充実されたい。
5	その他	(1)	第三者委託している業務について、委託先の管理を適切に行えているか（第三者委託に必要な手続き、指揮監督等を行うためのルールの整備など）	第三者委託業務について、委託先の管理を適切に行っている。	A	A		委託業者への管理は、第三者委託に必要な手続き等が適切に実施されている。	A	A		
		(2)	個人情報保護について、法令、事業報告書、協定書等に基づき適切な対策が図られているか	個人情報保護について、適切な対策を図っている。	A			法令、協定書等に基づき、個人情報保護について対策が図られている。	A			
		(3)	秘密の保持について、法令、事業報告書、協定書等に基づき適切な対策が図られているか	秘密の保持について、適切な対策を図っている。	A			法令、協定書等に基づき、秘密の保持について適切な対策が図られている。	A			
		(4)	業務に関して作成した文書について、適正な管理が行われているか	業務に関して作成した文書は、文書番号管理による整理を行っている。	A			業務に関して作成した文書について、文書番号によって適正な管理が行われている。	A			
		(5)	管理代行料について、経理規程に基づく経理事務を行うとともに、出納にかかる一連の状況について 書面として管理しているか	管理代行料は、経理規程に基づく経理事務を行い、出納にかかる状況は書面およびデータにて管理している。	A			経理規程に基づく経理事務を行うとともに、出納にかかる一連の状況はデータとともに書面として適切に管理されている。	A			
		(6)	管理代行料について、管理に必要な経費のみに使用するとともに、効果的かつ効率的な執行を行っているか	管理代行料は、稟議を行い組織的に管理および執行している。	A			管理代行料について、学校の管理に必要な経費について精査され、効果的かつ効率的に執行されている。	A			

年度評価 (S・A・B・C)	A
-------------------	---